

5 知事会議の開催結果について（平成 27 年 1 月以降開催分）

1 全国知事会議

- (1) 開催日 平成 27 年 1 月 8 日(木)
- (2) 開催場所 東京都
- (3) 主な概要

- 平成 27 年度予算・地方財政対策等について、全国知事会の申し入れ内容等に基づいた説明がありました。
- 地方創生に係る国の動きや、総合戦略に対する地方六団体のコメント、知事会提言内容と総合戦略との比較等について説明がありました。
- 国民健康保険制度について、未だ国から具体的な制度措置が示されていないことから、知事会として緊急要請文書を提出することの提案がありました。また、医療費の適正化計画の見直しに関する国の考え方等について説明がありました。
- 高市総務大臣との意見交換では、各知事から、別枠加算や歳出特別枠の堅持、移住センターの相談体制の充実、一般財源の総額確保、企業の地方移転促進のための税優遇の充実、国民健康保険の財政上の問題解決、防災対策財源の充実、自由に使える地方創生特別枠の設置、ナショナルミニマムとしてのインフラ整備の充実、地域の実情に合わせた「小さな拠点」の形成、マイナンバー制度に係る財源の充実等について要請が行われました。

大臣からは、それぞれについて回答があり、財源が必要なものについては十分配慮しながら対応していきたいこと、各種制度の制度設計・運用にあたっては地方の意見を十分聞き、連携しながら進めていきたい旨の発言がありました。

- 各常任委員会委員長等から、昨年 11 月の全国知事会議以降のそれぞれの委員会の提言活動等に関し、以下の項目について報告がありました。
 - ・ 東日本大震災の復興支援
 - ・ 地域の要援護者支援対策に関する緊急提言
 - ・ 少子化対策の抜本強化を求める緊急提言
 - ・ 衆議院議員総選挙各党政権公約に対する全国知事会の対応結果
 - ・ 地域雇用対策に関する緊急提言
 - ・ 米政策についての緊急要望

2 広島県・三重県知事懇談会

- (1) 開催日 平成 27 年 1 月 27 日(火)
- (2) 開催場所 三重県津市 (ホテルグリーンパーク津)
- (3) 概要
 - ブランド牡蠣の消費拡大に向け、平成 28 年度に三重県で開催する「全国カキサミット」での協力、首都圏の営業拠点を活用したイベント、牡蠣若手生産者の交流等に今後連携して取り組むこととしました。
 - 地方創生の取組について、国の総合戦略に関して意見交換を行うとともに、新たな交付金の平成 28 年度予算の確保や地方分権改革などに連携して対応していくこととしました。また、引き続き、両県間の人事交流に取り組むこととしました。
 - 結婚支援策や男性の育児参加について意見交換を行うとともに、両県による「イクボス・イクメン対決」の開催について検討していくこととしました。
 - 医療・健康・福祉産業について、展示会・商談会の共同開催、「ひろしまヘルスケア実証フィールド」への三重県企業の参加等を検討していくこととしました。
 - 両県の土砂災害対策の取組について意見交換し、互いに今後の災害対策の取組を強化していくこととしました。

3 三重県・長野県知事懇談会

- (1) 開催日 平成 27 年 2 月 9 日(月)
- (2) 開催場所 長野県木曾町 (木曾文化会館)
- (3) 概要
 - 昨年 10 月に長野県が信州首都圏総合活動拠点として銀座に開設した銀座NAGANOと三重テラスを活用し、“山の県”(長野県)と“海の県”(三重県)の連携により、継続して魅力発信していくこととしました。
 - 観光誘客の促進について、「忍者」や「街道」等共通のテーマを基に、歴史的背景も発信しながら、多くのファンやリピーターを獲得する等、効果的な誘客を図っていくこととしました。
 - 両県で取組が進む航空宇宙産業での連携に関し、長野県の工業技術センターなど公設試験研究機関の設備を三重県の企業が利用することや本県が取り組む航空宇宙産業にかかる人材育成事業に長野県の企業が参加することなどを通じ、航空宇宙産業を両県の地域経済をけん引する柱となる産業へ成長させていくことで合意しました。
 - 首都圏において移住相談センターを設置し、体制づくりについて検討を進めている中、長野県では銀座NAGANOにハローワークを併設した移住相談コーナーを設け、常駐の専門相談員が就職と移住の相談をワンストップで対応するなど先進的な取組を進めていることから、移住者施策について意見交換を行いました。